



監獄に咲く花

RUGGER TOUGH 外伝

幸せな人生だった



甲子園で優勝した

美人で可愛い彼女もいた

才能もあって

将来も約束されていた

これから
もっと

幸せに
なるはず
だった

なのに……っ

トッ
キッ

どうしてオレは今

こんなことをしてるんだよ!?



アイツだ

ぜんぶ
アイツの
せいだッ！

アイツとあのとき
出会ってなければ……っ

オレはいまごろ
いつも通りの
日常を過ごしてたのに！

突然

襲ってきた

反射神経には
自信があつた

もちろん
筋力や動体視力も

その辺の男よりは
すぐれてる自信があつた

でも

アイツの身体能力は次元が違った



バケモノだ

アイツは



がっ



そのままオレは

気を失った

そして気がついたらオレは





処理奴隷は
ここでは
最下層の
奴隷だ

「殺処分」
されるから
言動には
気をつけろよ

もし
要求を拒否
した場合

……!

え……っ

殺処分!?

ウソだ

そんな
こと……

本当だ

こ
殺されるって
ことか?!

そんなこと
ありえない
……っ!

へへッ

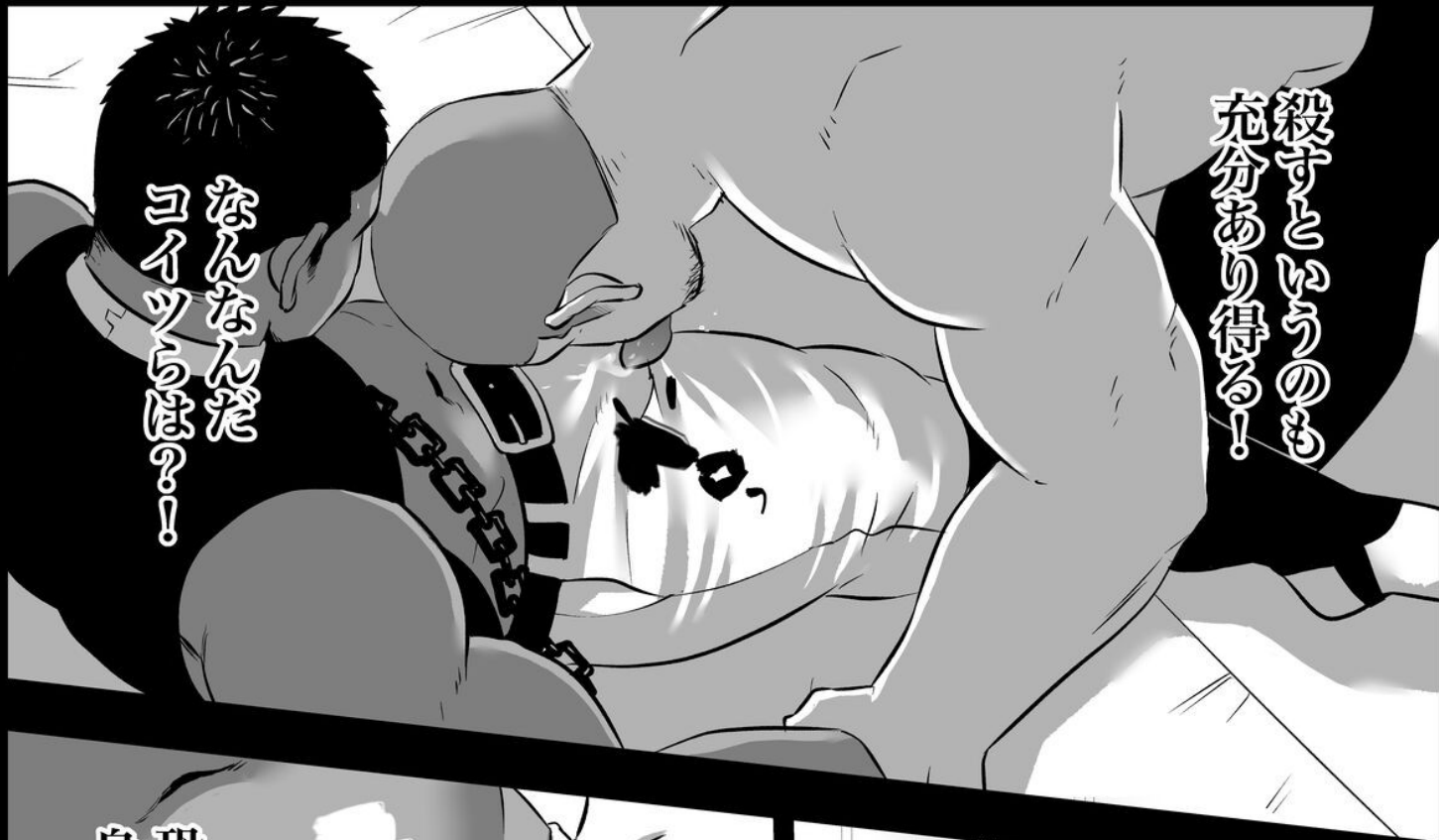
動揺
してる顔も
イイなあ

大丈夫
大丈夫

最初だから
やさしく
してあげる
ぜ

いやッ

オレをいきなり
さらったヤツだ



殺すというのも
充分あり得る！

なんなんだ
コイツらは？！



恐怖で
身体が動かない



なんなんだ
ここは
……？



必死で
感情を殺して



ただ
なされるままに



オレはこの日から...

謎の監獄で



見ず知らずの
男達の

処理奴隷
になった。



ここに来て
どれだけ
月日が
経っただろう

一年は過ぎた
だろうか

毎日毎日
オレの身体を
求めて何人もの
男達が
やってくる

どこかで見た事ある
ような

悪い顔をした
オヤジ共や

身体に刺青と真珠を入れた

強面の巨漢

筋骨隆々の

首輪をした

傷だらけの男達



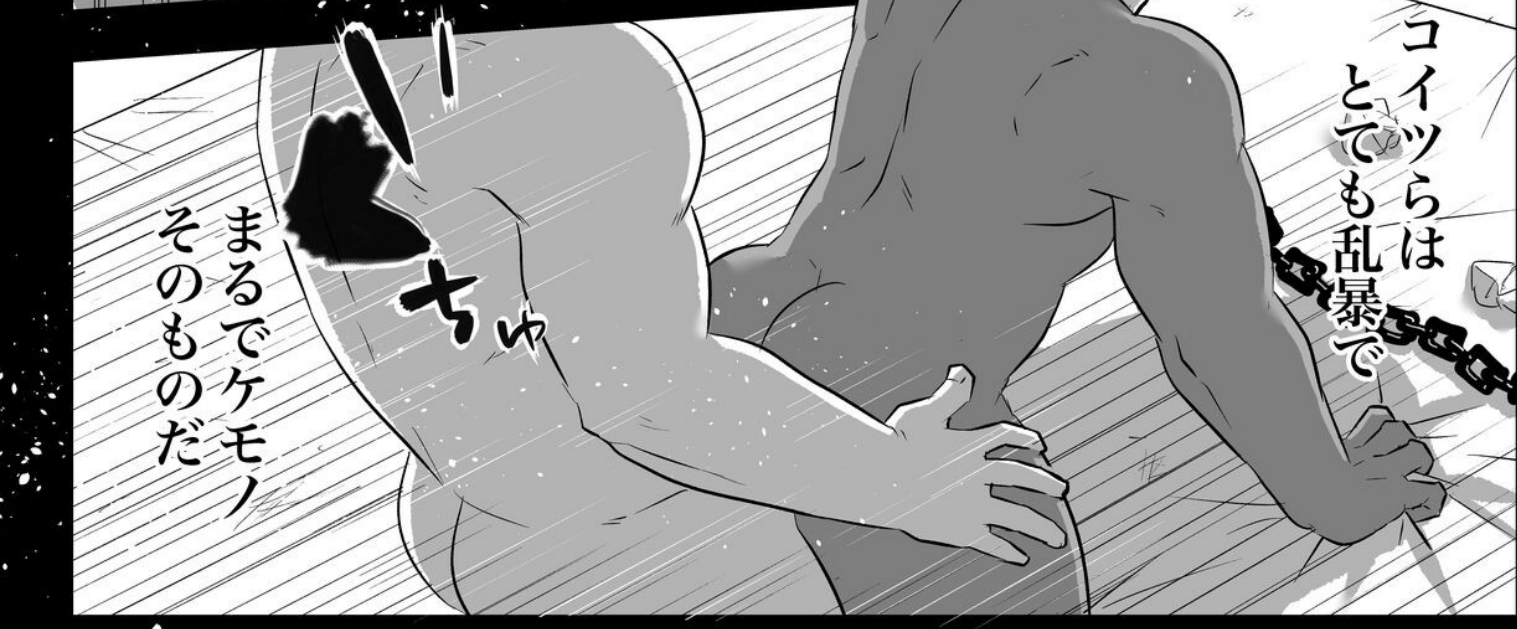


コイツらが
一体何者なのか
わからない



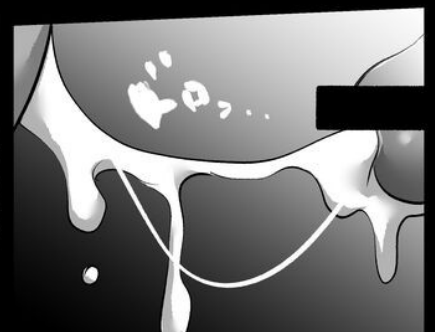
ただひとつ
わかってるのは

「処理」をしに
オレのところ
きてるということ



コイツらは
とても乱暴で

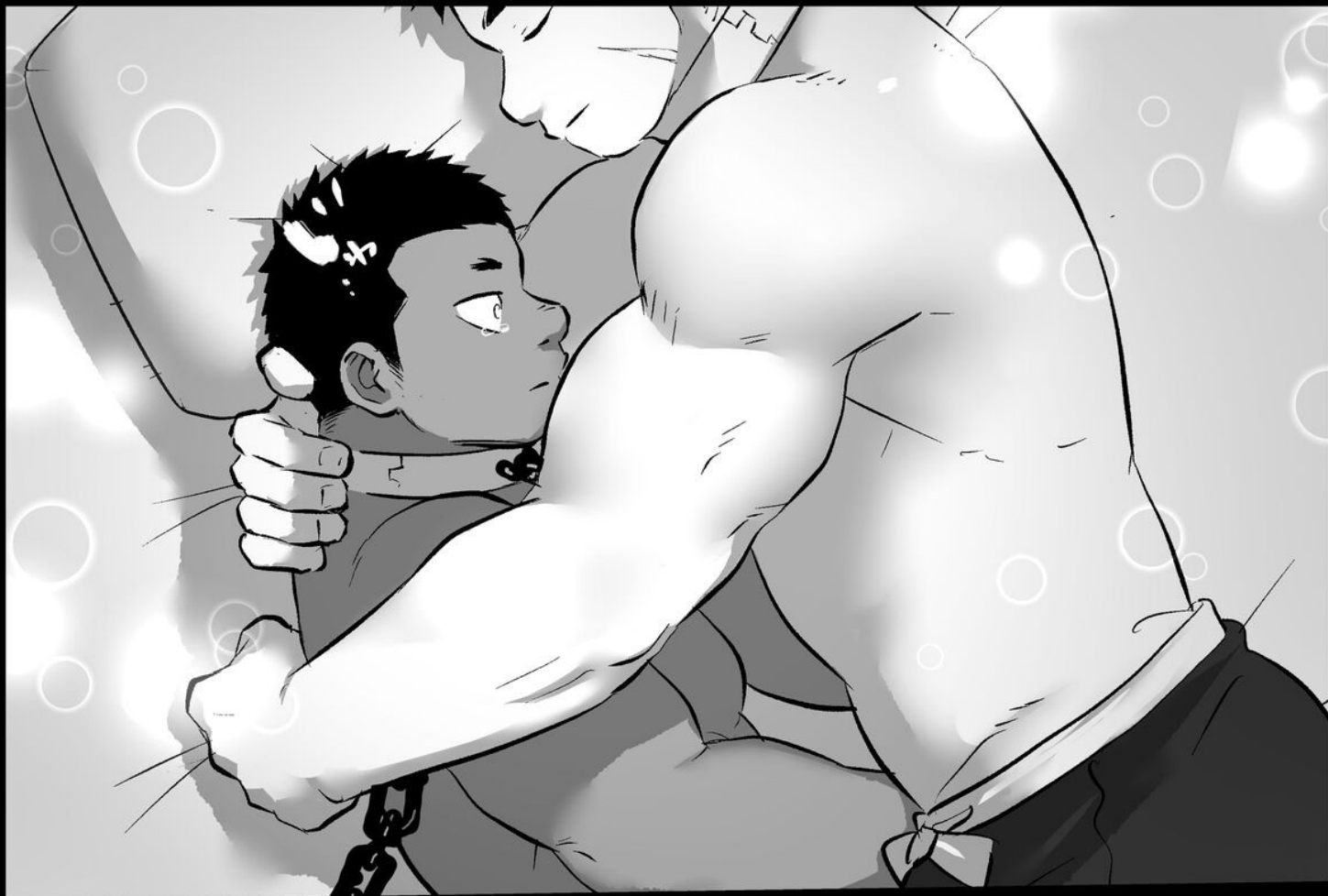
まるでケモノ
そのものだ



死んでしまった。







どれくらいぶり
だろう

人のやさしさを

あたたかさを
感じるのは

この人は……？

今日は
ありがとう

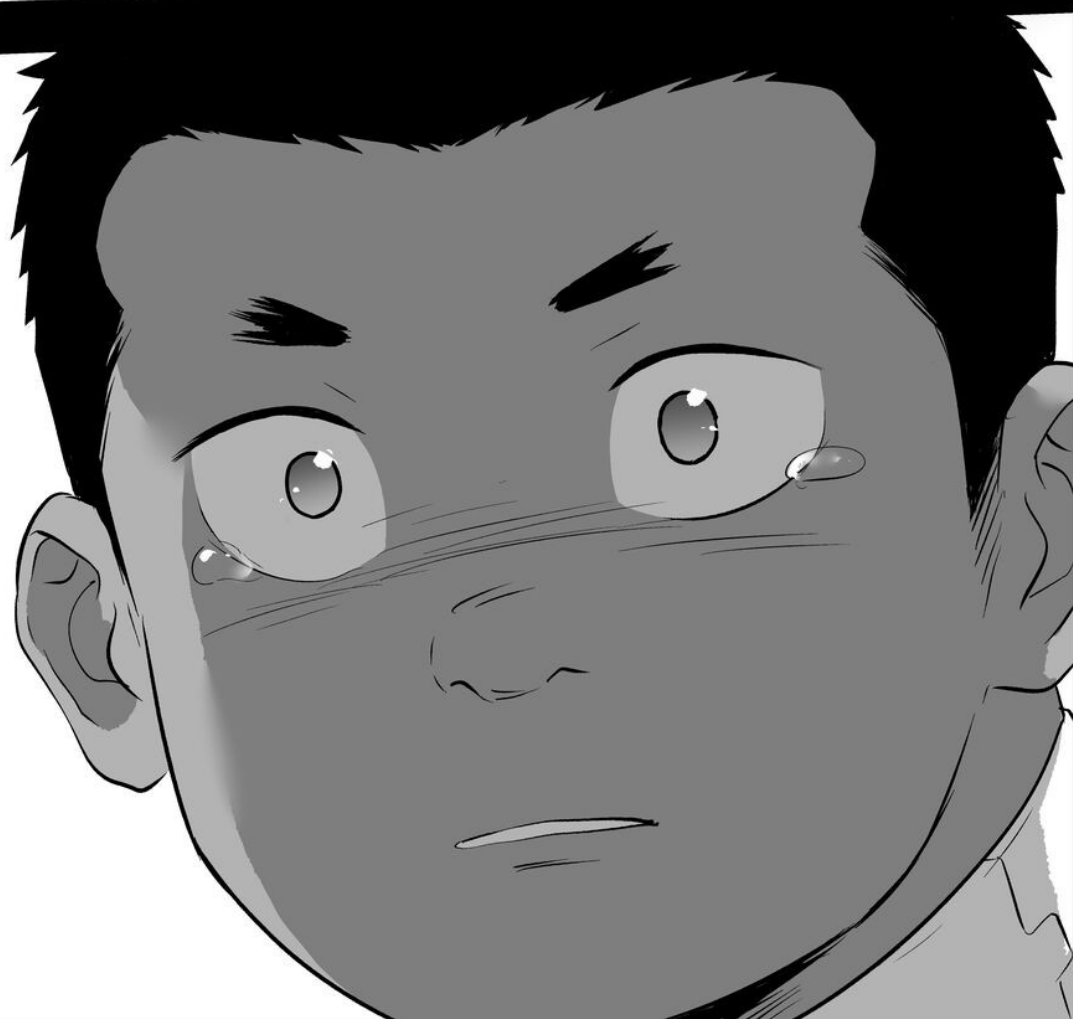
一緒に
寝れて
よかった

また
来るね

初めてだ

処理をしないで

帰った人は



次の日も

彼は
オレの
ところに
来て
くれた

僕の名前は
ケイゴ

君は？

.....

.....

声が
出にくく
なっていた

長い
監禁生活の
ストレスに
よって

大丈夫

大丈夫だよ

い
き
ゃ

それから
ケイゴは

毎日
オレのどこに
きて

そっと
抱きしめて
くれた



毎日

毎日



この
地獄の中で

ケイゴに
抱きしめ
られている
瞬間だけ

心が
安らいだ



そんな
ある日

2人で
ここから
出よう

そんな
ある日

2人で
ここから
出よう

ここを出る?

脱獄するって
ことか?!

そんなこと
でき...

僕は

ここを出る?

脱獄するって
ことか?!

そんなこと
でき...

僕は

ここを出る?

脱獄するって
ことか?!

そんなこと
でき...

僕は

ここを出る?

脱獄するって
ことか?!

そんなこと
でき...

僕は

君を
助けたい

なんとか
しても

君を
助けたい

なんとか
しても

出れる
方法が
ひとつだけ
ある

それに
かけてみる

出れる
方法が
ひとつだけ
ある

それに
かけてみる

かけてみる？

まじか…

かけてみる？

まじか…





これから
ケイゴと会える
んだったら



どんな
ことでも



だから
オレの為に
危ないこと
なんて
しないでくれ



我慢する

ここでの生活も
我慢してやってく



オレはもう

生きていけない



これからも
ずっと一緒に
いたいんだ

だから……！

僕は

君のことが
好きなんだ

だから
ここを出て
幸せになって
欲しい

ここで
ツライ思いを
して欲しく
ないんだ

え

好き…？

いや

だって
オレは…

なんで…

オレの
ことが？

オレも...

オレも
同じ気持ち
だから

よく
わかる

何も
知らなくても

男同士でも

そんなの
関係ない

ただ

好きなんだ

大好きなんだ



初めて会った

その日から



不思議だ



あれだけ
苦痛で嫌
なコトだった
のに





この人となら

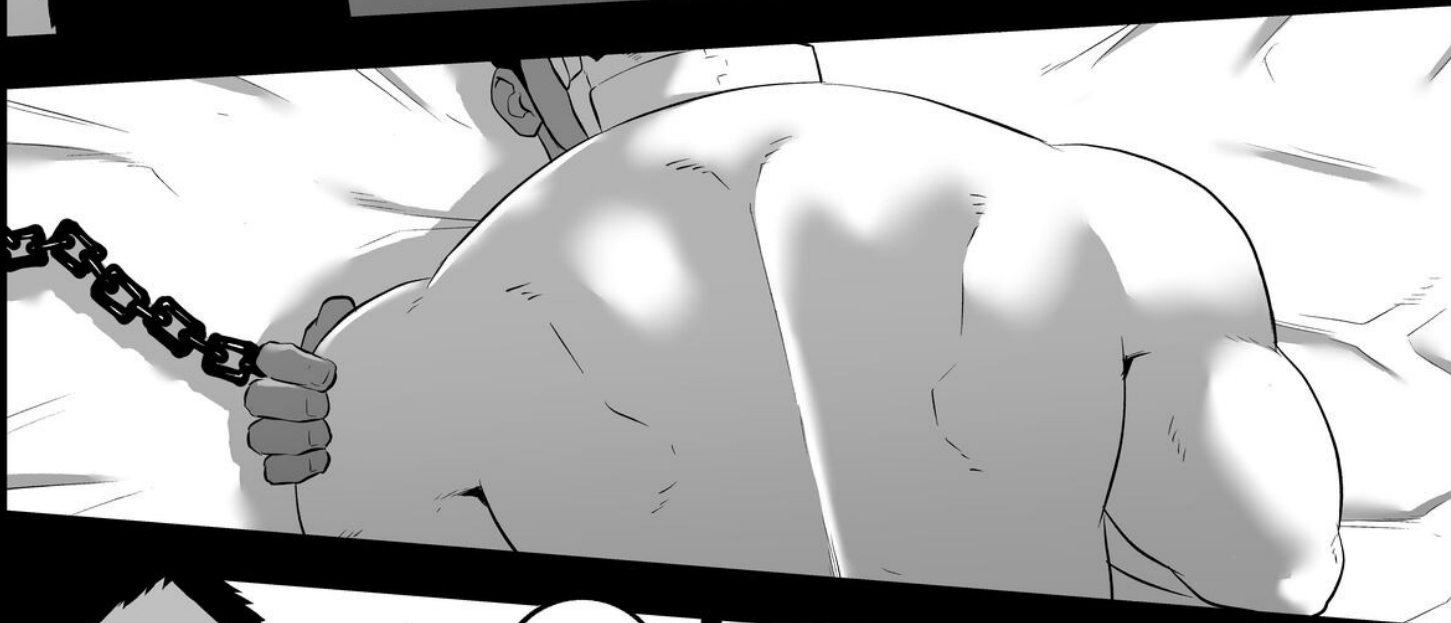


ケイゴとなら



ひとつに

なりたい



こんなに

こんなに
幸せなこと
ない

ずっと
君と
こうした
かった

でも

ほんとに

いいの？

君を
傷つけるような
ことは
したくない

いいに

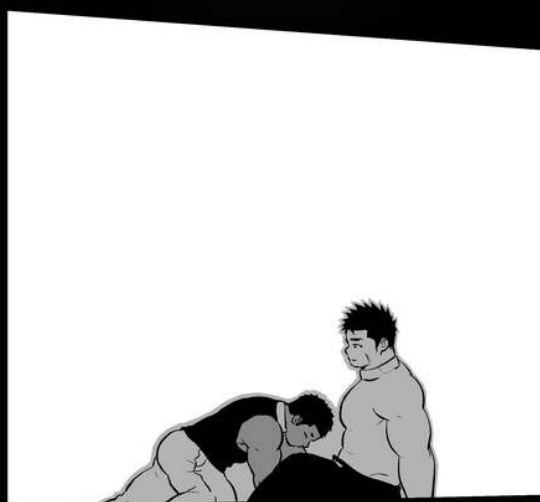
きまつてる

だって

オレもいま

こんなに

幸せなんだから



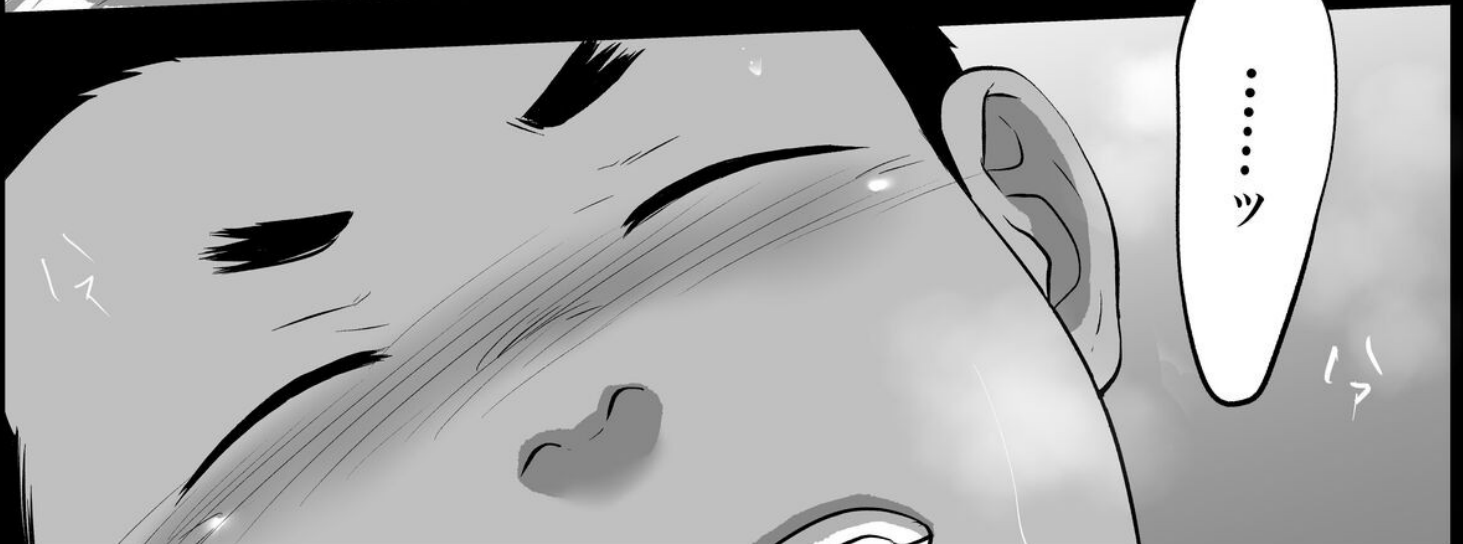
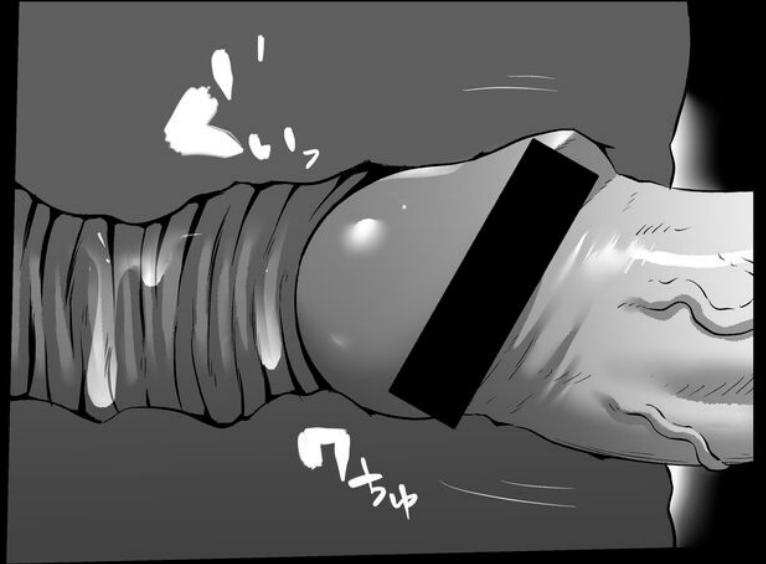
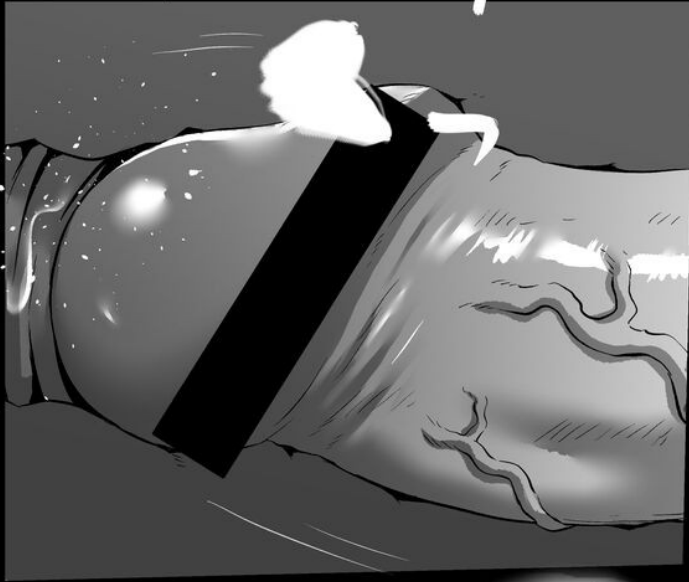




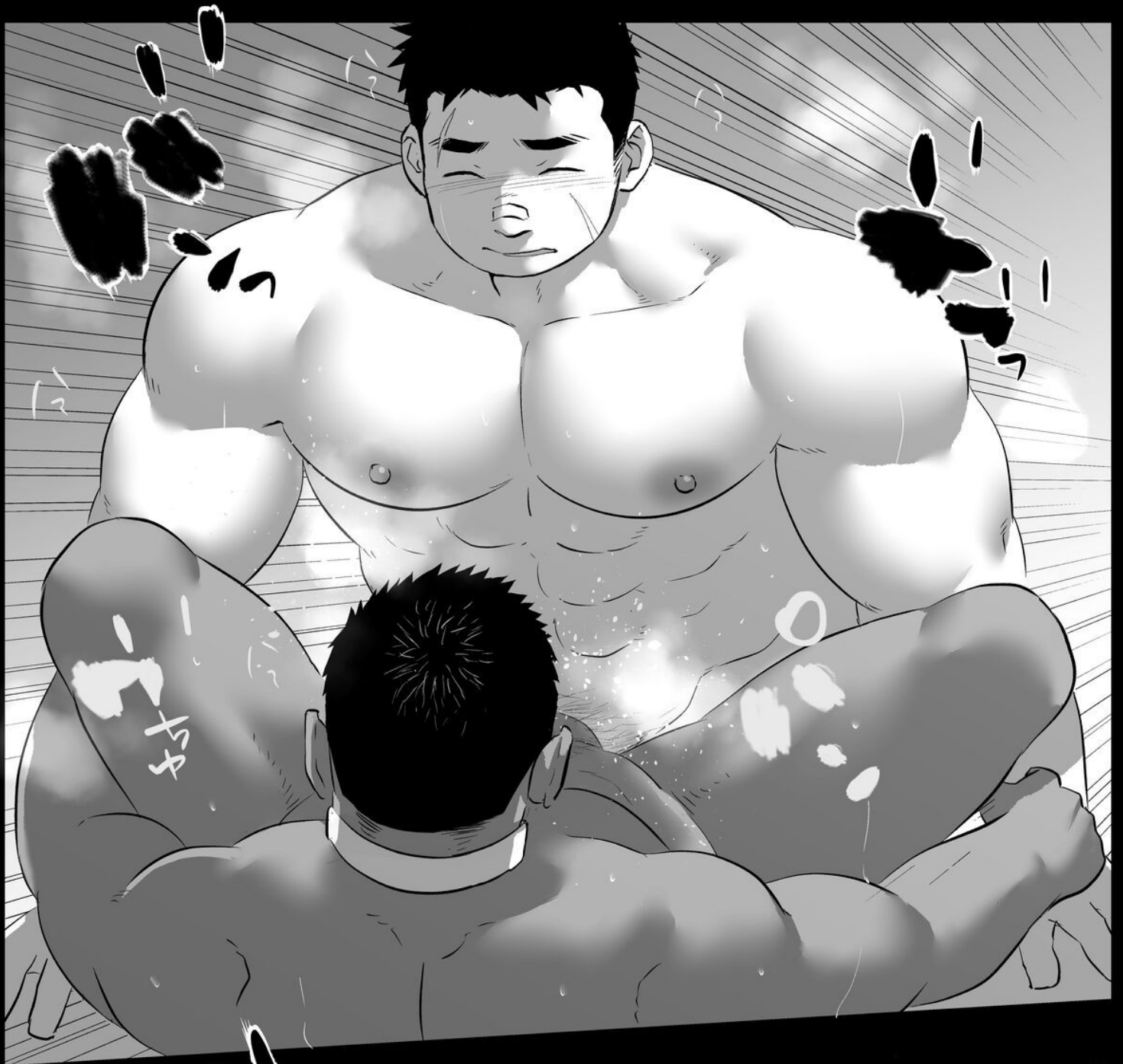
ほしい

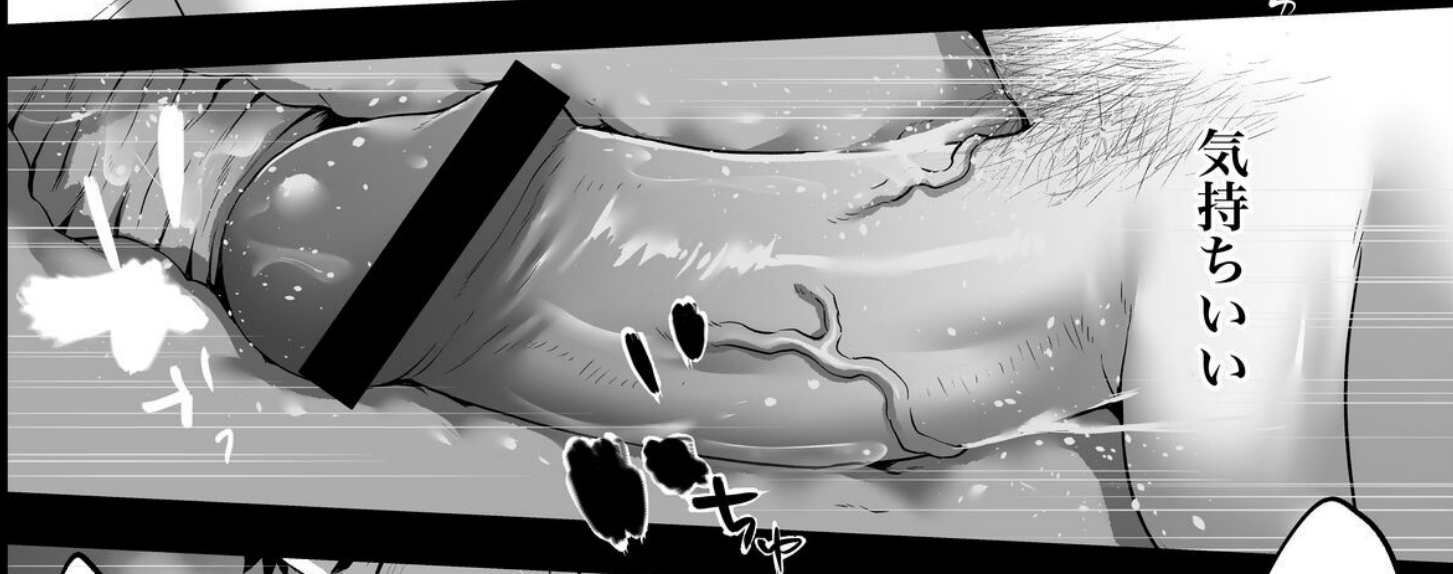












身体で



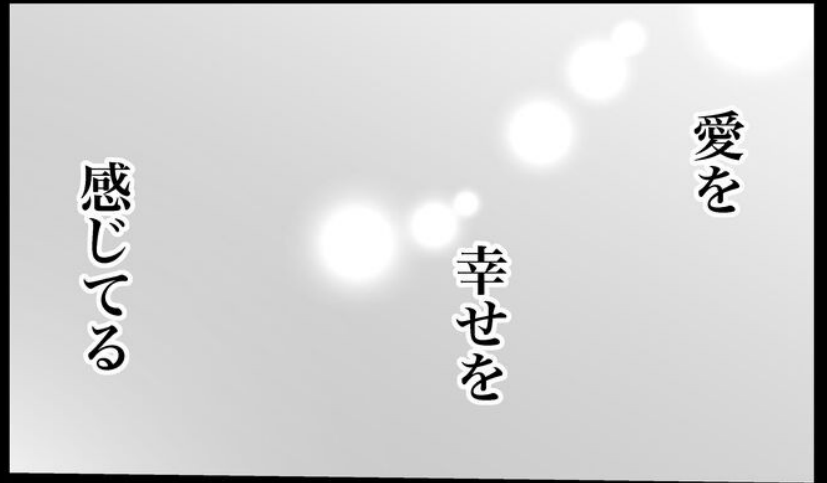
心で





深く

深く



愛を

幸せを

感じてる





僕が
あの男を
倒す

ここを
管理してる
あの男に
勝てれば

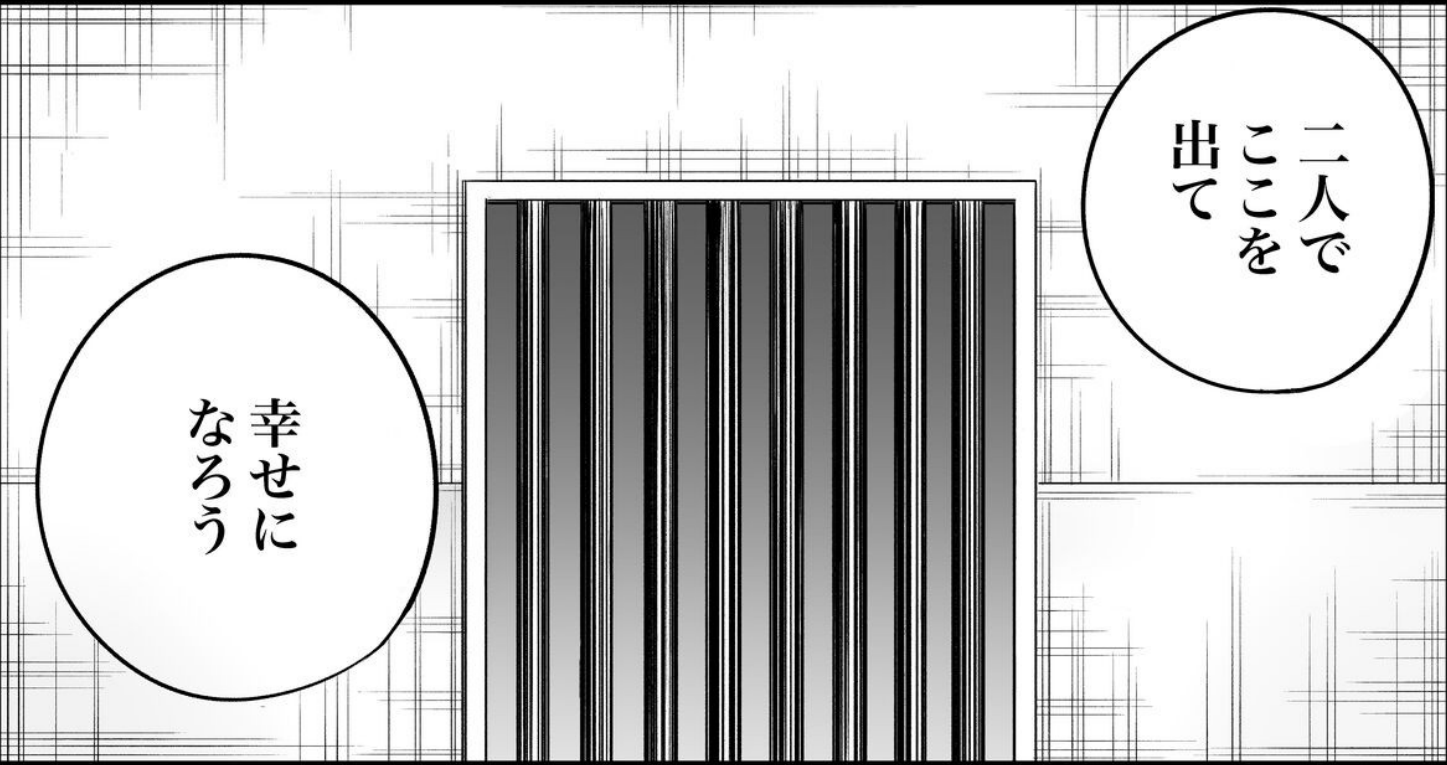


大丈夫



ここから
出られる

こう見えて
僕は結構
強いんだ

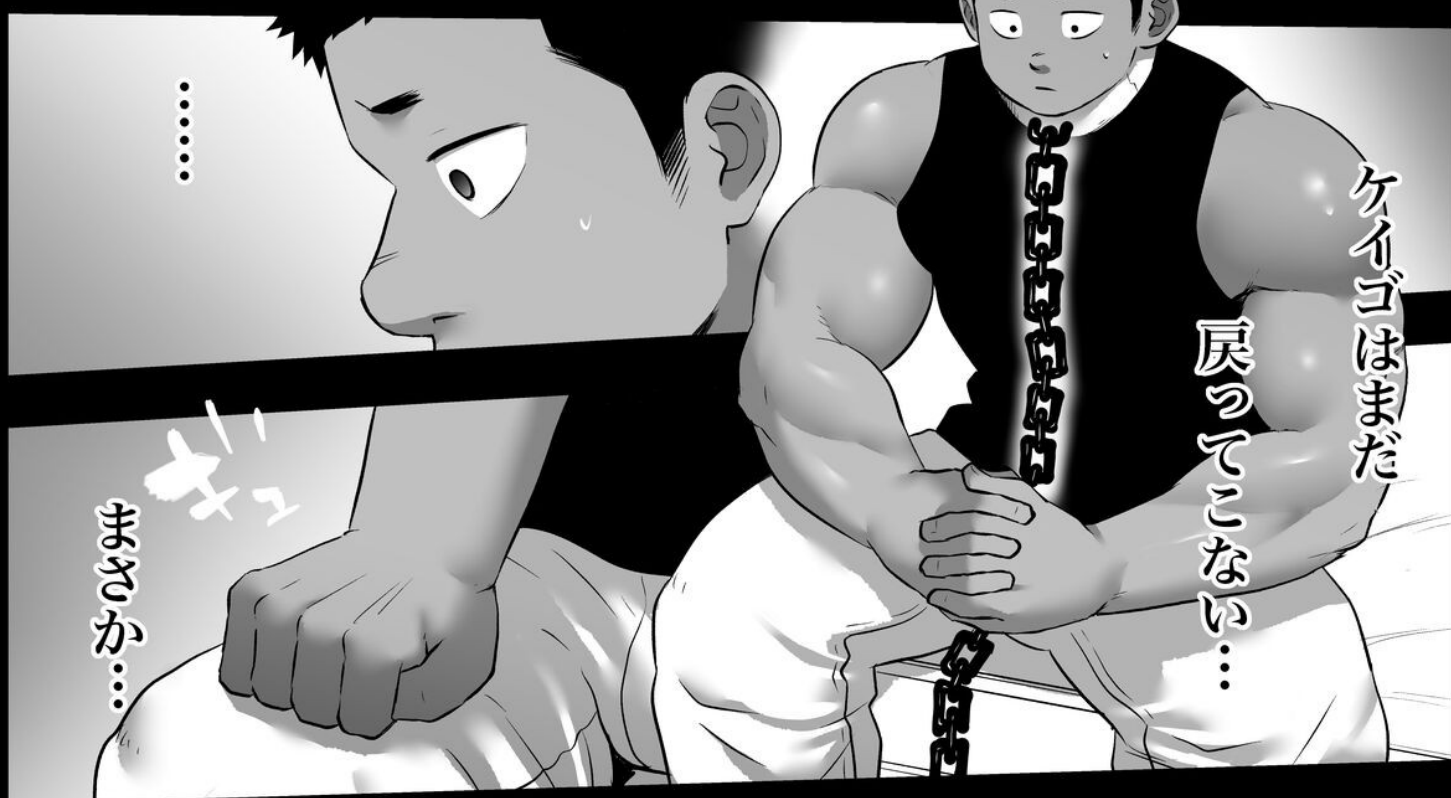


二人で
ここを
出て

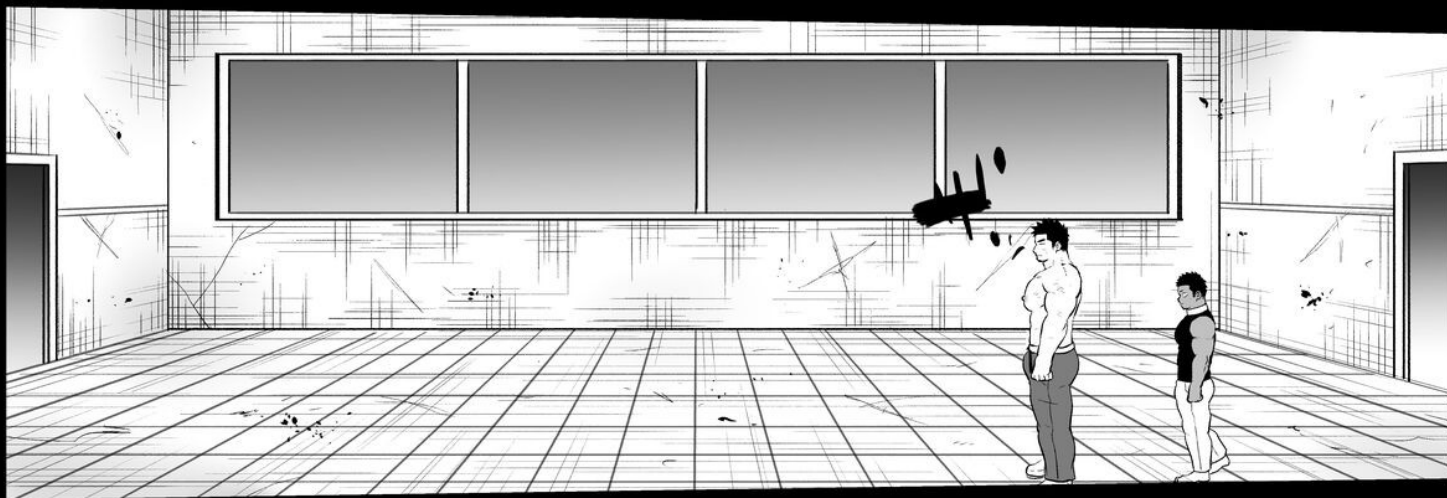
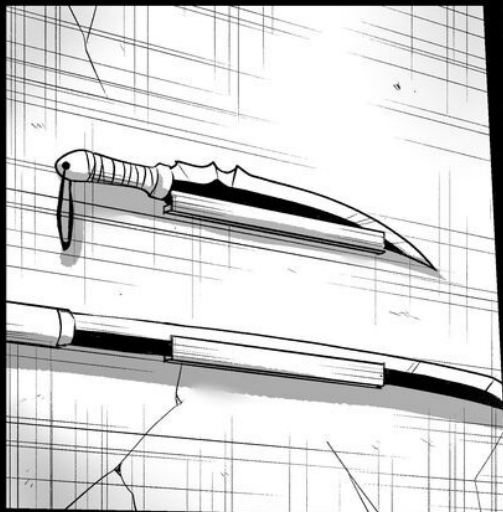
幸せに
なろう

ケイゴと
愛を交わした
あの日から

一週間たった

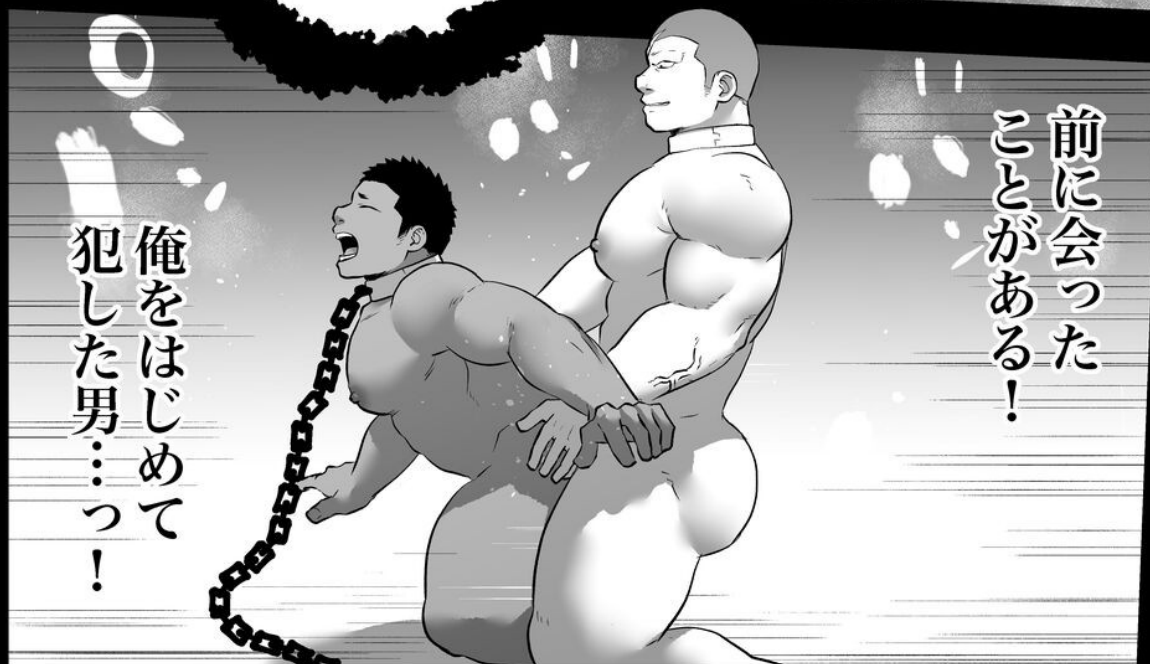








殺し合いだ



前に会った
ことがある！



この男

へへっ

強く
なって

人気が
出れば優遇
されるぜ

処理奴隷を
使うことも
可能だ

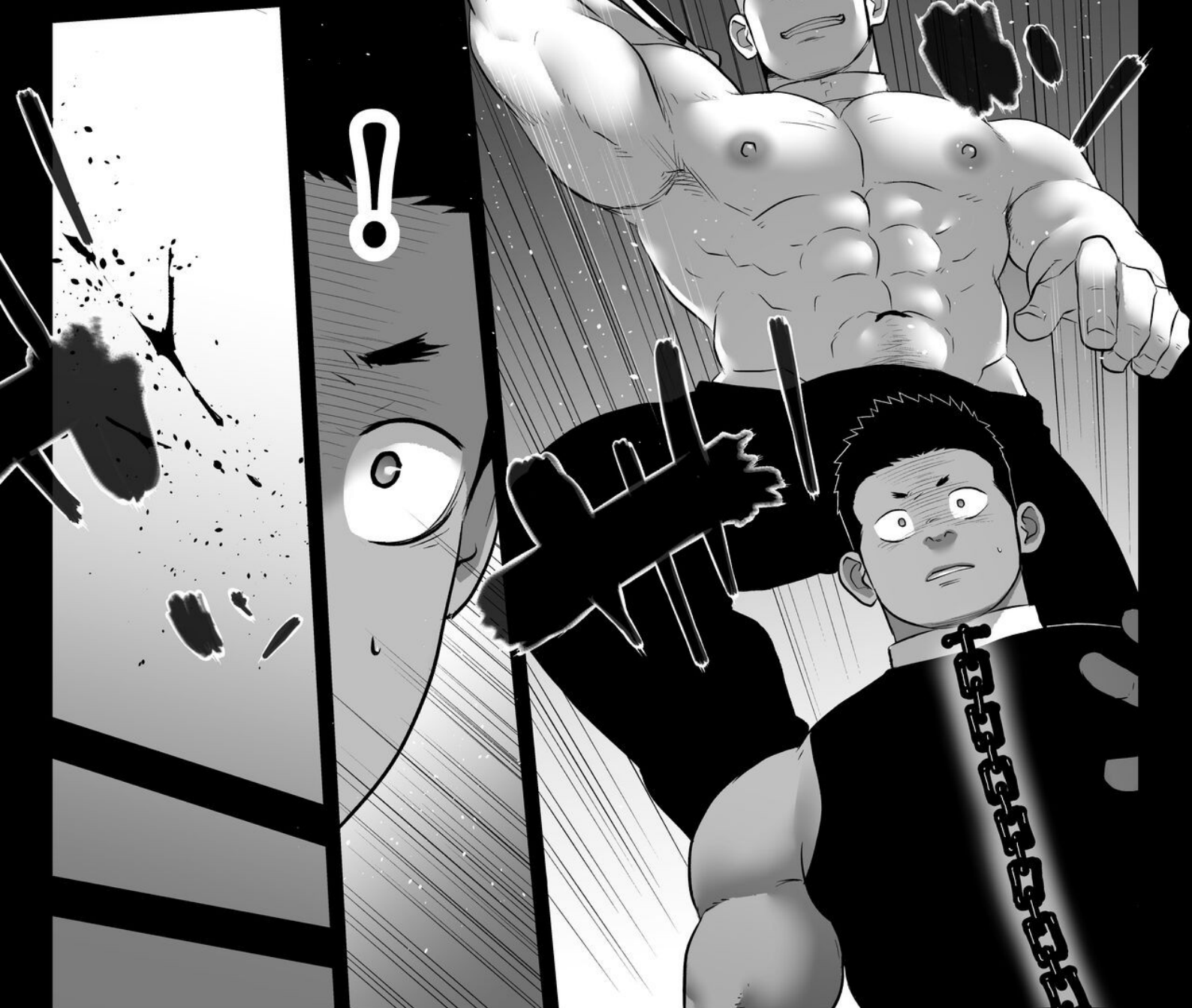
せいぜい

殺され
ないよう
頑張れ

待て!

ケイゴは!?

ケイゴは
どうなった
んだ?!



森深く

厳格に情報を
隠され

管理された
施設

その地下には
全国から
集められた

約千人の
奴隷が
収容されている

ある者は
処理奴隷
として

ある者は
戦士奴隷
として

身体と命を
使って

支配者と
権力者達に
奉仕する

逆らう者は
恐怖と快樂で
調教され

ハア

ハア

ハア

愛と自由を
殺される

その地獄の
門に立つのは

人間の力を
超越した
獣を背負う男

ハア

ハア

そして…

今日も
また

新たな奴隷が
運ばれる

一度入ったら
二度と出られない

地上の地獄へと



しかし

地獄の
支配者達は
知らない

闇は
深ければ
深い程

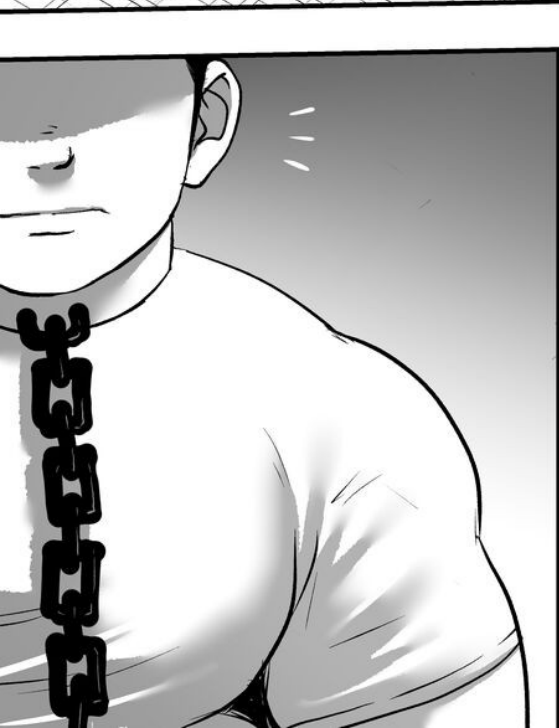
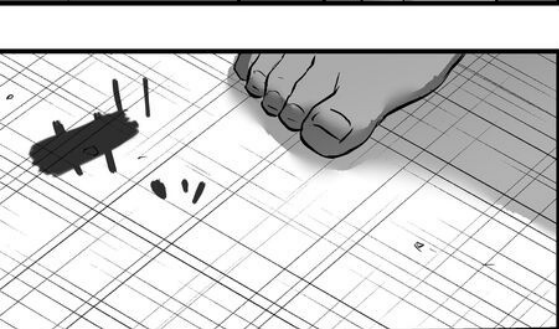
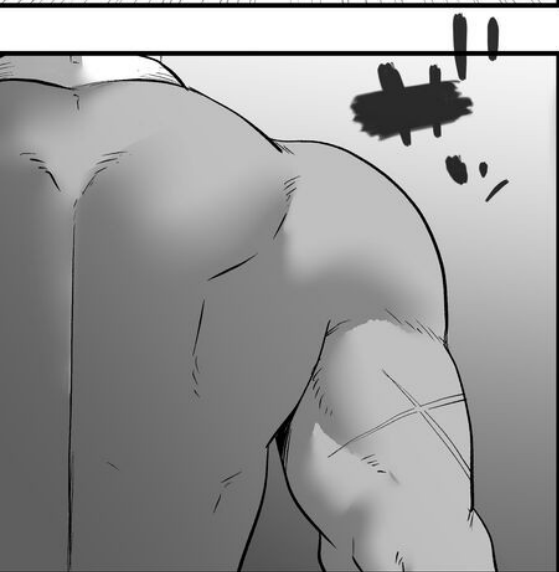
本物の光は
強く輝く
ことを

愛と
自由は

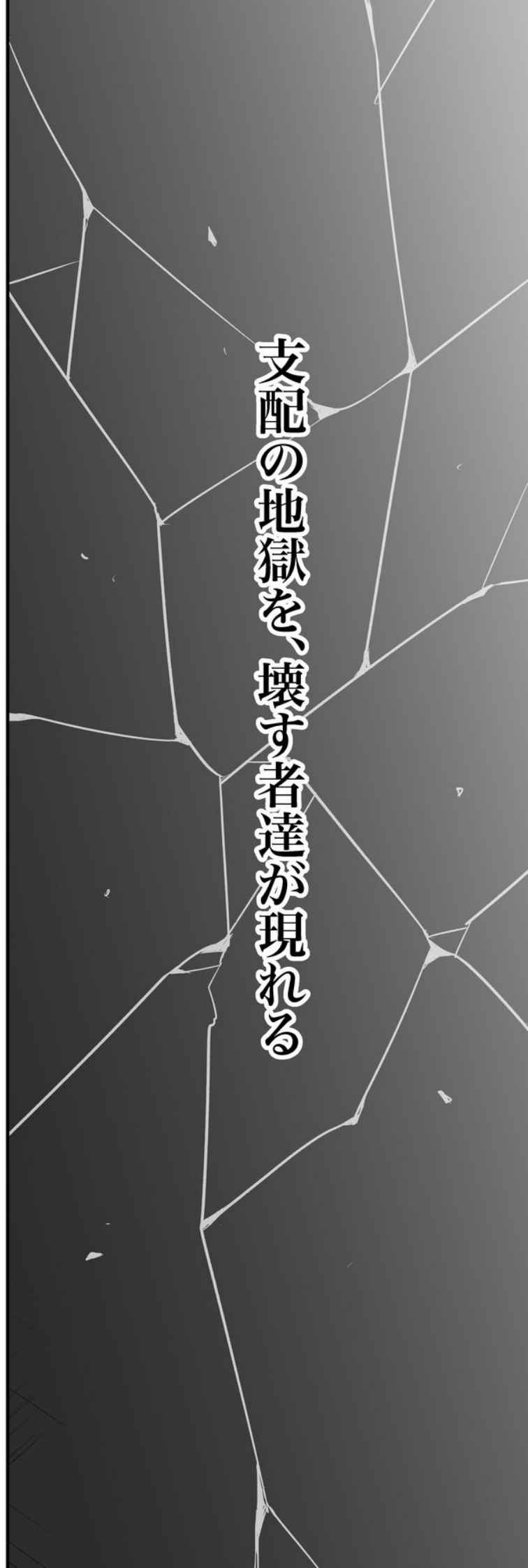
決して
殺せない
ことを

やがて

数年後...



支配の地獄を、壊す者達が現れる





【ラガータフ外伝】

監獄に咲く花

おわり